

公 表 日
令和 年 月 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和4年度 五ヶ瀬川水系維持管理及び施設監理検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 延岡河川国道事務所長 麻生 宏斉 宮崎県延岡市大貫町1-2889
契約年月日	令和 4年 7月 4日
契約業者名	(株) 共同技術コンサルタント
契約業者の住所	宮崎県宮崎市大島町山田ヶ窪1926-1
契約金額	10,219,000円(税込み)
予定価格	10,263,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	
業務場所	延岡河川国道事務所管内
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 4年 7月 5日
履行期間(至)	令和 5年 2月28日
備考	

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。

契約理由書

1. 業務件名 令和4年度 五ヶ瀬川水系維持管理及び施設監理検討業務
2. 履行場所 延岡河川国道事務所管内
3. 契約の相手方 住 所：宮崎市大島町山田ヶ窪 1926 番地 1
会社名：株式会社 共同技術コンサルタント
電 話：0985-29-0240

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は五ヶ瀬川水系河川巡視業務の治水に関する日常点検や堤防等点検業務の着手前から点検時の留意点等に関して確認及び指導・助言を行い、点検実施後の評価内容の確認・再評価、要補修箇所における対応方針の検討、平成9年激特事業箇所における詳細調査・補修及び優先順位の検討を行う業務である。

2) 業務の内容

- | | |
|---------------------------------|----|
| ・計画準備 | 1式 |
| ・河川の状態把握 | 1式 |
| ・出水期前点検（堤防・施設）結果の再評価 | 1式 |
| ・出水期前点検（堤防・施設）説明資料作成 | 1式 |
| ・点検結果における対策工法と優先順位の検討 | 1式 |
| ・要補修箇所における対応方針の検討 | 1式 |
| ・平成9年激特事業箇所における詳細調査・補修及び優先順位の検討 | 1式 |
| ・報告書作成 | 1式 |

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低204者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を22者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち1者を技術提案書の提出者として選定し、1者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における業務の目的、条件、内容の理解度が優れていること、及び「その他」における有益な代替案・重要事項の指摘が優れているものとなっている。かつ「評価テーマに対する技術提案」の評価テーマ「堤防点検結果を踏まえた詳細調査を行う上での留意点について」に対する技術提案については的確性、実現性が明確に記載されており、最も優れた提案が行われたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

延岡河川国道事務所 河川管理課長